



家さかえっぺ登録 二次元コードシール活用事業

どこシル伝言板® とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

- スマホのメールアドレスを用意する
- 登録シートの記入
- ラベルシールの貼付け

耐洗ラベル



24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した方へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすく

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロン可のもの)



右上腕部

背面襟元

蓄光シール(アイロン不可のもの)



バッグ(内側)

バッグ(内側)

ナイロン素材

杖

お問い合わせ

南陽市 福祉課 介護業務係

電話：0238-40-1646



登録から行方不明→保護→ご帰宅までの流れ

1

事前受付 初期登録



ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは保護者)にて情報登録後、ラベルシールが配付されます。

2

ラベルシール 貼付け



配付された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

3

ご本人

3

QRコード読取

QR



事務局も
受信

読み取り通知 メール受信



発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読み取り通知のメールが届きます

登録シートが重要!

どこシル伝言板登録シート	
記入日	年月日
①登録対象者のニックネーム	
※手帳にて記載しているもの	
※個人情報を記入する際は、	
例:「お父さん」、先生、専、ご自宅や職場で呼ばれていた愛称等	
②生年月日(年月まで)	西暦 年 月
③性別	男・女
④身長的特徴	
※身長や体重、メガネの有無等、個人を特定するものなどは、なるべく記入ください	
例:・身長:150cm・②中肉中背・③脚鍛使用	
⑤既往症	例:認知症・②糖尿病
※今までにかかったときの病名などを記入してください	
⑥保護時に注意すべきこと	
※発見の方へのアドバイスとなります。状況に対する参考情報を記入して下さい	
例:・「お母様が、左耳に虫がいて困っています」	
・「おひさまと隠しきれています」	
・汗や尿が漏り出しました、盗聴器の可能性がありますので、所持している動画をなるべく動かさないでください	
⑦発見通知メールアドレス	①
※発見時に通知を受けられるメールアドレスです	
※又は行くことができる方を3つまで登録できます	
(例:主な連絡先、ご家族、介護支援専門員等)	

8

ご本人
発見者

お迎え→ご帰宅

保護者

7

発見者

伝言板でやりとり

保護者

5

情報の確認 現在地入力



6

事務局も
受信

発見通知 メール受信



発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、発見者がご本人に接する際の手助けとなります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。